

プログラム PGenPlot.exe を実行すると図 1 のフォームが表示される。

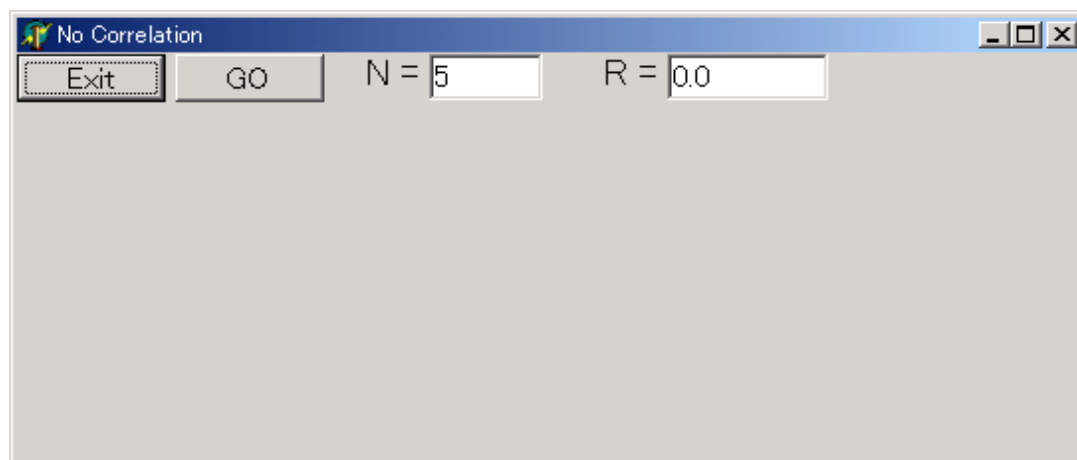


図 1 実行開始時に表示されるフォーム

図 1 のフォームの「GO」ボタンのクリックで図 2 の画面になる。

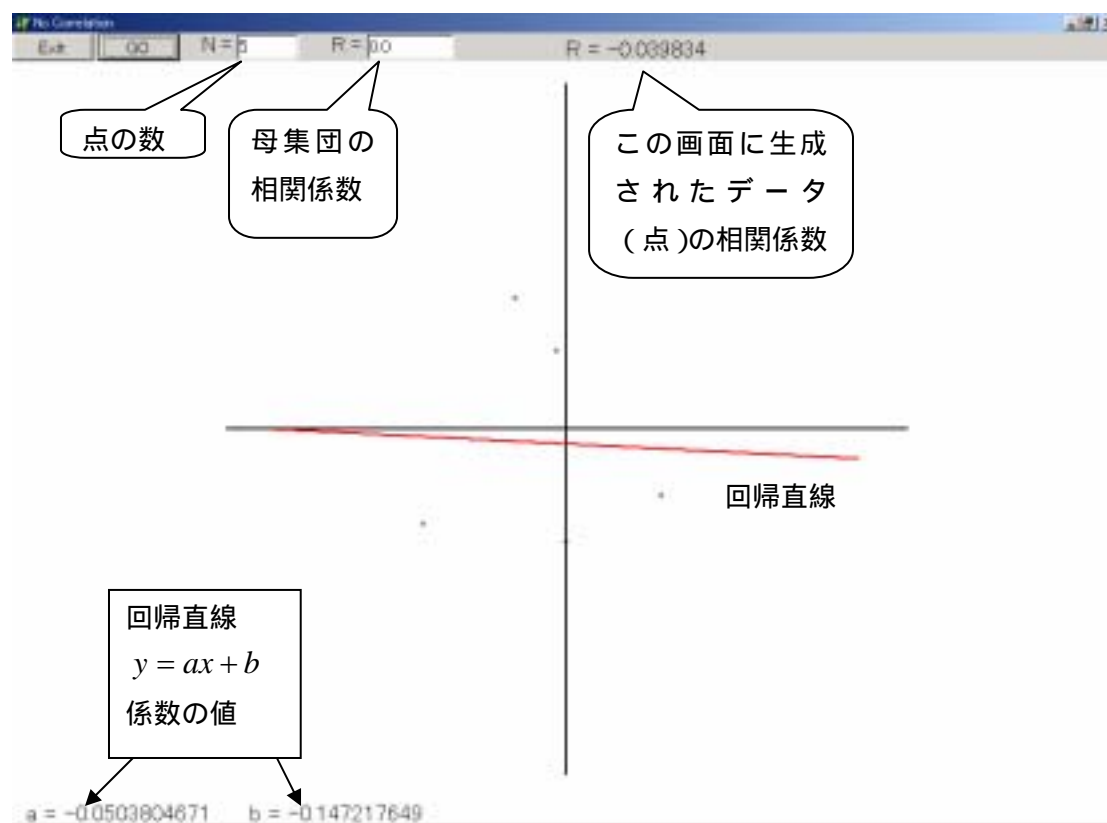


図 2 データ(点)の生成と相関係数

図 2 には、エディタコンポーネントに「R = 」の値として設定されている 0.0 を母集団の相関係数の値とすると、「N = 」の値で設定されている数だけのデータ (x, y) を生成した

ものがプロットされている。赤の直線は回帰直線であり、回帰直線のパラメタの値は画面左下に表示されている。プロットされているデータに対する相関係数は画面上部中央の右よりの位置に「 $R = -0.039834$ 」と表示されている。

エディットコンポーネントに点の数（データ数）をNの値、母集団における相関係数をRの値として設定した後、「GO」ボタンをクリックすると、設定された値に基づいてあらためてデータが生成され回帰曲線などが描画される。